

## 2026年3月期 中間期レビュー

MITSUI-SOKO  
GROUP

当中間期の世界経済は、新興国を中心に底堅い成長がみられる一方で、米国の関税政策の不確実性や中東情勢の悪化から、景気後退への警戒感が急速に強まる状況となりました。

このような経済情勢のなか、当社グループは、「中期経営計画2022」に掲げた注力領域の深耕や、BCP対応物流といった営業活動や各種取り組みを推進しました。

- 物流事業**: 中計重点取組分野における海外(欧州)において、前期に開設したモビリティ関連の物流拠点の業績寄与や、国内流通小売業向け(B2B2C)新規業務の開始、および航空貨物輸送における取扱の増加により前年同期比増収増益
- 不動産事業**: マルチテナント化したMSH日本橋箱崎ビル、およびMSC御成門ビル、MSCセンタービルへの新規テナント入居により前年同期比増収増益
- 経営基盤**: 関東地区のグループ各社のMSH日本橋箱崎ビルへの移転・統合により、グループ一体化施策が本格化

これらの結果、本ページのグラフのとおり、連結営業収益は前年同期比6.0%増の1,470億09百万円、連結営業利益は同22.9%増の116億28百万円、連結経常利益は同21.0%増の115億01百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は、本社移転に伴う一時的な費用発生により、同4.4%減の55億89百万円となりました。

(注1) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(注2) 本誌の掲載情報は、将来の見通しに関する記述が様々な表現で掲載されていますが、その見直しはリスクや不確実性に左右され、実際の結果と大きく異なることも考えられます。読者の皆様には、これらの将来に関する記述に過度に依存なさらないようお願いいたします。

## 2026年3月期中間期 | 業績ポイント

- 1 厳しい事業環境の中で中計2022の注力領域\*において提案が奏功  
新規顧客の獲得や既存顧客の受託範囲が拡大 \*注力領域: P07 参照
- 2 不動産事業の都内複数のオフィスビル新規入居契約が完了  
2026年1月からの業績へのフル寄与開始へ

## 業績予想の修正

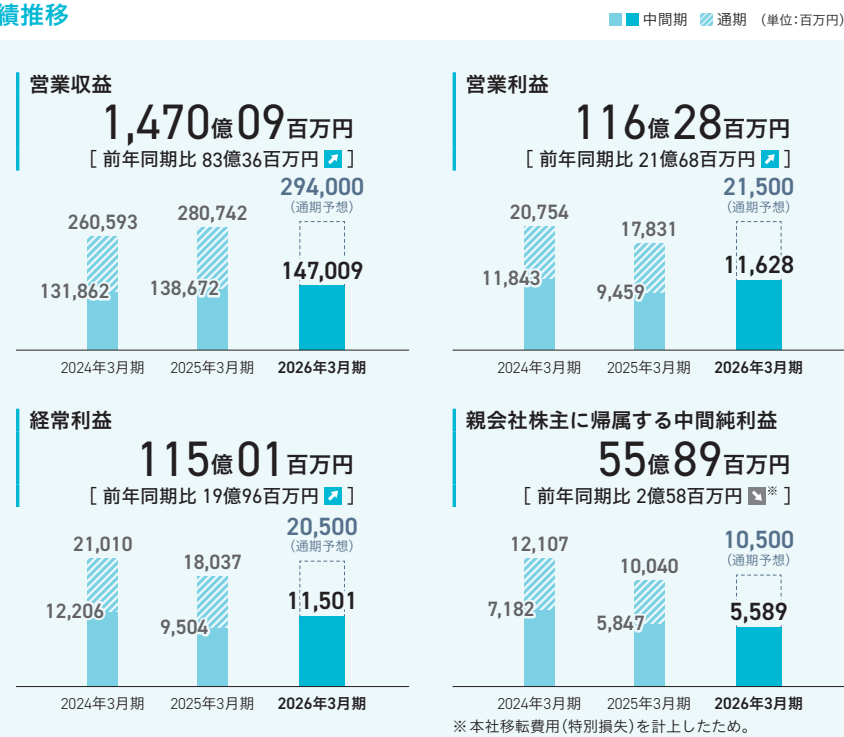
### 2026年3月期連結業績予想の修正について

当中間期において、航空輸送業務の取扱が増加したこと、顧客のBCP対応や環境に配慮した代替輸送ルートの提案等のソリューション営業拡大により、上期実績が予想を上回ったことをふまえ、下表のとおり当期通期の連結業績予想を修正いたしました。

## 株主還元ポイント

- 1 2026年3月期の配当は、中計全体が順調に進捗していることをふまえた上で、安定配当の観点などを総合的に勘案し、引き続き2025年3月期の水準を維持
- 2 配当方針「配当性向30%を基準とした業績連動による機動的な配当」を継続

### 業績推移

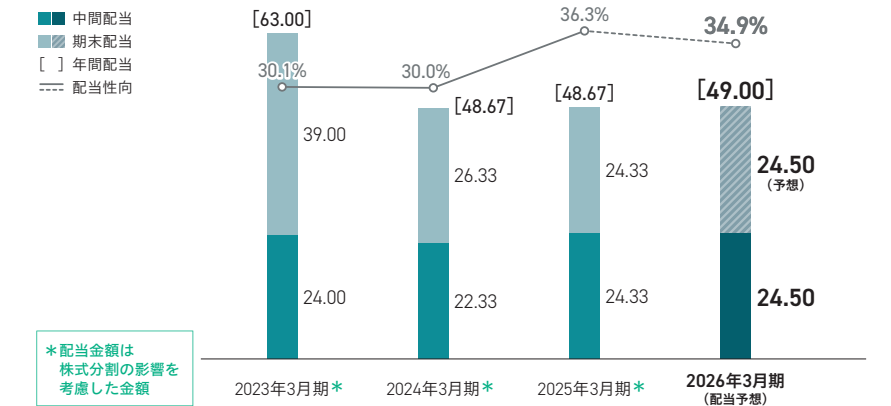


### 連結業績予想(2026年3月期 通期)

営業収益	2,940億00百万円	前回予想 2,940億00百万円	前回予想比 -	増減率 -	前年同期(参考) 2,807億42百万円
営業利益	215億00百万円	前回予想 210億00百万円	前回予想比 +5億00百万円	増減率 2.4%	前年同期(参考) 178億31百万円
経常利益	205億00百万円	前回予想 200億00百万円	前回予想比 +5億00百万円	増減率 2.5%	前年同期(参考) 180億37百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	105億00百万円	前回予想 103億00百万円	前回予想比 +2億00百万円	増減率 1.9%	前年同期(参考) 100億40百万円
1株当たり当期純利益	140円31銭	前回予想 137円64銭	前回予想比 +2円67銭	増減率 1.9%	前年同期(参考) 134円25銭

(注)・前年同期:2025年3月期通期の実績です。  
・前回予想比:2025年8月4日発行の当期末業績予想との差です。  
・当社は、2025年5月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。  
・上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報に基づくものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

### 当社配当の推移



「中期経営計画2022」では、積極投資と株主還元強化の両立を資金配分に係る基本方針とし、配当につきましては、連結配当性向30%を基準とする業績に連動した機動的な配当を実施する方針としております。

当期の配当は、株主価値の維持・向上の観点から引き続き安定的に配当を行うことを重視し、年間配当は中間配当・期末配当ともに24.50円、合わせて1株当たり49.00円を予定しており、前期と同水準を維持しております。

(注) 2025年5月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っており、配当金額は当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。